



保健室だより9月号



看護師在室時間

2023

白色：不在

黄色：9:00～16:00

青色：9:00～12:00

緑色：13:00～16:00

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- * 8月に教職員健康診断を受診していない方は、9月に他キャンパスで受診してください。日程等については、保健管理センターWeb ページで確認してください。
- * 学生が COVID-19 と診断された時は、申請 Forms から報告してください。

9月9日は「救急の日」

9月9日は、「9（きゅう）9（きゅう）」の語呂合わせから、「救急の日」と定められています。鶴見キャンパス内では、幸いな事に大きなケガは発生していませんが、下記のような外傷での保健室利用があります。ケガをしないように気を付けることが大切ですが、もしもの時は、慌てず自分でできる応急手当をしましょう。

ケガの種類	発生状況	対応
火傷 熱傷	<ul style="list-style-type: none"> ・オートクレーブの蒸気に触れてしまった。 ・電子レンジで温めた物を取り出す時、熱いところを触ってしまった。 ・ポットからお湯を注ぐ時、こぼし自分にかかってしまった。 	15～30分程流水で冷やします。冷やすことで火傷の進行を止め、痛みを取ることができます。火傷の範囲が広い、水疱が生じている、皮膚が白や黒に変色している時は、皮膚科を受診しましょう。
擦過傷 切傷	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車で通学途中、転倒してしまった。 ・実験器具を洗浄中、欠けたガラス器具に気づかずに触ってしまった。 ・検体を切っている時、自分の指を切ってしまった。 	傷を流水でよく洗い流します。その後、清潔なハンカチ等で傷を押え止血します。傷が大きい、深い時は、皮膚科・形成外科を受診しましょう。
刺傷 咬傷 <small>こうしょう</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・針のキャップを外す時に、自分の指に針を刺してしまった。 ・マウスにかまれてしまった。 	※万一、感染の恐れのある針を刺した場合や、マウスにかまれた場合は、医療機関を受診しましょう。
打撲	<ul style="list-style-type: none"> ・床に置いてある箱に気づかずに足をぶつけてしまった。 	患部を氷水などで冷やします。冷やすことで痛みや発熱を抑えます。患部はできるだけ動かさないようにします。痛み、腫れが強い時は、整形外科を受診しましょう。

実験中のケガは、指導教員へ報告しましょう。

実験時、薬品が「皮膚に付いた」「目に入った」という事故も発生しています。

⇒【対応】流水でよく洗い流し、医療機関を受診しましょう。

(薬品により対応が異なる場合があります。取り扱う薬品について事前に確認しておきましょう)

★実験時には、保護具（グローブ・メガネ等）を正しく着用しましょう！

★オリエンテーション時に配布された「安全マニュアル」を確認しておきましょう。

～鶴見キャンパスのどこにあるか知っていますか？～

ガーゼ、絆創膏、冷湿布等の医薬品：講義棟1階保健室（保健室が閉まっている時は事務室）

シャワー：研究棟2階更衣室 有害物質に汚染された時に洗い流すための緊急シャワー：研究棟各階廊下

氷：研究棟2～5階廊下に設置されている製氷機

鶴見キャンパス 保健室

